

✂ おおさか掲示板

子育て支援や子どもの教育環境のさらなる充実

大阪市では、「子どもの教育・医療 無償化都市・大阪」をめざして5歳児にかかる幼児教育の無償化に取り組むとともに、子育てしやすい環境や子どもの教育環境の整備・充実を図っています。

児童相談所の拡充

南部こども相談センターを開設します(10月3日)

児童相談件数が急速に増加していることから、市内南部に第2の児童相談所として、「南部こども相談センター」を開設します。阿倍野区・住吉区・東住吉区・平野区にお住まいの方は、南部こども相談センターへご相談ください。

南部こども相談センター

平野区喜連西6-2-55

☎6718-5050 FAX6797-1511

		南部こども 相談センター	こども相談 センター(中央区)
担当区		阿倍野区、 住吉区、 東住吉区、 平野区	左記以外の 20区
相談 内容	養護相談	○	○
	障がい相談	○	○
	非行相談	○	○
	育成相談	○	○
	里親相談	※	○
	教育相談	※	○

※里親相談、教育相談については、阿倍野区、住吉区、東住吉区、平野区にお住まいの方もこども相談センターへご相談ください。

迅速な意思決定や丁寧なケース検討等、効果的・効率的な事業実施のため、今後も児童相談所の充実に取り組みます。

問い合わせ こども青少年局こども相談センター

☎4301-3100 FAX6944-2060

その他

「幼稚園等の園児募集」「幼稚園・保育所等に通う子どもの保護者の皆さんへ」「児童発達支援利用者負担給付金の受領委任払の開始」については、「おおさか掲示板」の「お知らせ」をご覧ください。

待機児童の解消や保育の充実

大阪市待機児童解消特別チームを設置しました

特に待機児童が多い地域(西、天王寺、浪速、淀川、城東、阿倍野の6区)を中心に、保育事業者の公募促進策や、保育ニーズの地域偏在への対応など、地域事情をふまえた対応の検討・実施を図ることで、大阪市全体の待機児童対策の一層の強化に取り組みます。

問い合わせ こども青少年局保育企画課

☎6208-8041 FAX6202-6963

民間保育所等を整備します

民間保育所や地域型保育事業の新設のほか、幼稚園の認定こども園への移行促進などにより、平成30年4月までに待機児童※1解消はもとより保育を必要とする全ての児童に対応する約5万5000人分※2の入所枠を確保します。(※1待機児童数273人(平成28年4月時点)、※2在籍児童数4万8821人(平成28年4月時点))

問い合わせ こども青少年局保育企画課

☎6208-8041 FAX6202-6963

保育人材の確保を進めます

保育士・保育所支援センター事業に加え、今年度から保育士が新たに保育所等に就職した場合に、特別給付(就職時10万円、就業1年後10万円)を保育所等に助成する制度を新設しました。また、潜在保育士の就職時に就職準備金(上限20万円)を貸し付ける制度、新規採用保育士用の宿舍を保育所等が借り上げる経費を助成する制度、保育士の負担軽減のためのICT化促進制度などを実施することで、保育士の処遇向上と離職防止を図ります。

問い合わせ こども青少年局保育企画課

☎6208-8031 FAX6202-6963

地域型保育事業所(小規模保育など)と保育所等との連携をサポートします

地域型保育事業所(6か月~2歳児対象)と、3歳児以降の受入先となる連携施設(民間保育所・認定こども園・私立幼稚園)を確保するため、連携施設に保育士の雇用経費を補助し、連携施設の確保に向けた取り組みを進めます。

問い合わせ こども青少年局保育企画課

☎6208-8037 FAX6202-6963

保育の安全・安心に取り組みます

新規参入施設や既存の保育事業所に対して、指導員が巡回し、保育指導や相談支援などを実施することで、保育の安全・安心の維持・向上を進めます。

問い合わせ こども青少年局保育企画課

☎6208-8340 FAX6202-9050